

名古屋大学公募要領

1	募 集 件 名	講師の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学教養教育院	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 名古屋大学教養教育院は、2001年12月に設置され、全学の教員が参加し、全学教育（教養教育及び専門基礎教育）を実施しています。この全学教育の更なる充実を図る一環として、自然系基礎科目の物理学及び化学に実験担当講師を配置しています。 具体的には、次の職務を担当していただきます。 (1) 自然系基礎科目物理学実験の担当 (2) 自然系基礎科目物理学実験担当教員・TA等に対する指導・助言 (3) 実験室・実験機器・薬品等の管理 (4) その他自然系基礎科目物理学実験に関し必要な業務全般（変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務 [勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所 [募集人員] 講師・1名 [着任時期]2026年8月1日	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	自然科学一般、ナノテク・材料
		小分類	物性物理学、生物物理学、素粒子物理学、宇宙物理学に関する実験
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めあり（任期2年） 試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：任期満了時に評価の上で、更新する可能性あり （更新する場合でも、採用日から5年を限度とする）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有する者、あるいはそれに相当する能力を有し、実験的手法による研究に従事した実績を持つ方 ・全学教育に関する業務に強い意欲を持つ方 ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html	

		・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年3月17日～2026年4月24日
10	応募・選考 結果通知 連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス、専門を含む） （2）履歴書（別紙様式） ※履歴書様式ダウンロード https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SEf5efnT8GHKgpA （3）教育・研究に関わる職務上の実績リスト（発表論文、受賞歴、募集内容に関連する活動実績等及び推薦書執筆者の氏名、所属） ※実績リストには、代表論文3件を選び丸印を付すこと （4）名古屋大学教養教育院における全学教育業務への抱負（2,000字程度） （5）主要論文・著書等またはこれに相当するもの（合計3点まで。すべてについて400字程度の要約を加えること。） （6）推薦書2通（推薦書には、推薦者の氏名、所属、職名、電話番号、電子メールアドレスを明記のこと） ※うち1通は本学の教員より （7）類型該当性の自己申告書 ※「11.その他」を参照してください。 以上をPDFファイルで作成し、（1）～（4）の順に結合した単一のファイル及び（5）、（7）のみのファイルを応募期間内（必着）に下記の提出先あてEメールにて提出ください。 提出先・お問い合わせ先 名古屋大学教養教育院事務室 E-mail: ilas-jinji[at]t.mail.nagoya-u.ac.jp ※〔at〕を@に置き換えてください。 ・件名に、「名古屋大学教養教育院実験担当講師（物理学）候補者応募」と明記すること。 （送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「お問い合わせ先」まで連絡してください。） 推薦書の提出方法： 応募書類（6）は、推薦者から直接、E-mailの添付等で上記の提出先に送付してください。 ・件名に、「名古屋大学教養教育院実験担当講師（物理学）推薦書送付」と明記すること。 （送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「お問い合わせ先」まで連絡してください。）

		[選考内容（選考方法、採否の決定）] ・第1次審査 書類選考 ・第2次審査 面接（面接のために旅費等が必要となった場合は、応募者の負担となります。） ※第2次審査について、第1次審査通過者に後日連絡いたします。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/EYSiA6H4K3MiCNS ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。 ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。